

平成31年度 事業計画書

(平成31年4月1日より(新元号)2年3月31日まで)

周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究(以下、対象研究という)の振興、奨励を図るために下記の事業を行う。

1-1. 対象研究に関する研究助成

① 助成金額

1件 150万円、10件以内

② 対 象

国内の研究機関で対象研究に従事する研究者で、平成31年4月1日現在満41才未満の者

③ 推 薦 者

➤ 推薦者は、応募者の所属する大学の学長、大学院の場合は大学院研究科長、学部の場合は学部長および所属教室の主任教授、病院の場合は病院長、研究所の場合は研究所長、他の研究機関では代表責任者、並びに当財団の理事、評議員とする。但し、平成30年度に当財団から助成を受給した研究機関の責任者もしくは教室の主任教授を除く。

④ 選定方法

選考委員会において選考のうえ理事会において決定する。

⑤ 募集期間

(新元号)元年6月15日～9月15日

1-2. 対象研究に関する海外留学助成

① 助成金額

1件 50万円、4件以内

② 対 象

海外の研究機関で対象研究に従事するため、期間1年以上の海外留学を行う研究者で、平成31年4月1日現在満41才未満であり、かつ留学期間が(新元号)2年1月1日より(新元号)2年12月31日の間にかかる者。

③ 推 薦 者

➤ 推薦者は、応募者の所属する大学の学長、大学院の場合は大学院研究科長、学部の場合は学部長および所属教室の主任教授、病院の場合は病院長、研究所の場合は研究所長、他の研究機関では代表責任者、並びに当財団の理事、評議員とする。但し、平成30年度に当財団から助成を受給した研究機関の責任者もしくは教室の主任教授を除く。

④ 選定方法

選考委員会において選考のうえ理事会において決定する。

⑤ 募集期間

(新元号)元年6月15日～9月15日

2. 対象研究に関する優れた研究成果に対する褒賞

- ① 褒賞金額
1件 300万円、1件
- ② 対象
対象研究領域において、先見的、独創的研究により顕著な功績をあげた研究者。
- ③ 推薦者
 - 当財団が指定する下記の学会の代表責任者
 - 日本産科婦人科学会 日本周産期・新生児医学会
 - 日本受精着床学会 日本女性医学学会
 - 日本生殖医学会 日本先天異常学会
 - 日本妊娠高血圧学会 日本泌尿器科学会
 - 日本母性衛生学会 日本老年医学会 (五十音順)
 - 当財団の理事、評議員
- ④ 選定方法
選考委員会において選考のうえ理事会において決定する。
- ⑤ 募集期間
(新元号) 元年6月15日～9月15日

3. 対象研究等に関する講演会の開催

第21回助成研究成果講演会

日時 (新元号) 元年6月7日 (金) 午後5時50分より
場所 ホテルオークラ 別館2階「オーチャードルーム」

4. 研究成果報告集の発行

研究成果報告書を国立情報学研究所のデータベースに収録する。
平成30年度神澤医学賞受賞者からの褒賞受賞テーマの報告及び平成29年度研究助成金交付者からの研究報告を受け、講演会抄録集として作成、配布する。内容の一部はHPにも掲載する。